

平成 28 年度日本魚病学会春季大会のご案内

会場ならびに日程

大会会場

日本獣医生命科学大学第一校舎 E 棟 E111 講義室

〒180-8602 東京都武蔵野市境南町 1-7-1 (<http://www.nvlu.ac.jp/campusmap/campusmap.html/>)

大会日程

平成 28 年 3 月 12 日(土)～3 月 13 日(日)

月 日	時 間	行 事	場 所
3 月 12 日	8:30～	受付	E 棟 エントランス
(土)	9:36～12:00	口頭発表	E 棟 E111 講義室
	12:00～13:00	平成 28 年度第 1 回幹事会	E 棟 会議室(1)
	13:00～14:30	公開シンポジウム(参加無料) 「制御困難な魚介類の細菌性疾病の現況について」	E 棟 E111 講義室
	14:30～16:00	ポスター発表	E 棟 1 階ロビー
	16:00～17:00	平成 28 年度第 1 回評議委員会	E 棟 会議室(2)
	17:00～18:00	平成 28 年度第 1 回編集委員会	E 棟 会議室(2)
3 月 13 日	8:30～	受付	E 棟 エントランス
(日)	9:00～12:24	口頭発表	E 棟 E111 講義室
	13:30～14:00	平成 28 年度日本魚病学会総会	E 棟 E111 講義室
	14:00～15:00	平成 27 年度日本魚病学会受賞者講演	E 棟 E111 講義室

会場への交通案内

日本獣医生命科学大学ホームページの交通アクセス(<http://www.nvlu.ac.jp/access/access.html/>)をご覧ください。

1) JR 中央線「武蔵境」駅南口より徒歩 2 分。

平成 27 年度日本魚病学会受賞者講演

3 月 13 日(日) 14:00～15:00

日本魚病学会賞

福田 穰 氏 (大分県農林水産研究指導センター水産研究部)

「海産魚類の疾病防除法に関する研究」

日本魚病学会研究奨励賞

小原昌和 氏 (長野県水産試験場)

「サケマス養殖における防疫対策としての洗卵効果に関する研究」

中易千早 氏 ((国)水産総合研究センター)

「ヒラメの免疫関連遺伝子の解析と魚病診断・予防技術に関する研究」

*中易氏の講演は都合によりキャンセルとなりました

公開シンポジウム

「制御困難な魚介類の細菌性疾病の現況について」

3 月 12 日(土) 13:00～14:30

- 13:00 「細菌性溶血性黄疸」
.....○高野倫一(水研セ増養殖研)
- 13:20 「ノカルジア症」
.....○嶋原佳子(水研セ増養殖研)
- 13:40 「河川で認められるアユの *Edwardsiella ictaluri* 感染症」
.....○間野伸宏・竹内久登(日大生物資源)
- 14:00 「バナメイエビ養殖における新型ビブリオ感染症 EMS/AHPND の病原性について」
.....○廣野育生・Sasiwipa Tinwongger・野知里優希・野崎玲子・
近藤秀裕(海洋大院)
- 14:20 総合討論

口頭発表プログラム

3月12日(土) 9:36~12:00

座長: 松山知正 (水研セ増養殖研)

- 9:36 101 *Edwardsiella tarda* 感染ヒラメの肝臓におけるインターロイキン8遺伝子の発現応答
.....[○]倉田 修・和田新平(日獣大)
- 9:48 102 トラフグ好塩基球は寄生虫感染部位へ遊走するのか?
.....[○]小高智之・末武弘章・前田知己・宮台俊明(福井県大海洋生資)

座長: 河野智哉 (宮崎大農)

- 10:00 103 成熟に伴うアユの非特異的な免疫活性の変化
.....[○]南 俊伍(海洋大)・鈴木究真・新井 肇(群馬水試)・佐野元彦・
加藤豪司(海洋大)
- 10:12 104 マダイイリドウイルスに対する抗体応答 の魚種間比較 II
.....[○]松山知正・坂井貴光・高野倫一・河東康彦・栗田 潤・
佐野菜採(水研セ増養殖研)・中易千早(水研セ本部)・安池元重・
中村洋路・藤原篤志(水研セ中央水研)・南 隆之(宮崎水試)・
福田 穰(大分水研)・近藤秀裕・廣野育生(海洋大)
- 10:24 105 Cyprinid herpesvirus 2 感染耐過魚血清を用いた受動免疫の効果
.....[○]南條 梓・柴田智也・吉井啓亮(海洋大)・田中深貴男(埼玉水研)・
中西照幸(日大生物資源)・加藤豪司・佐野元彦(海洋大)

座長: 川名守彦 (水研セ北水研)

- 10:36 106 近年日本国内で分離された IHNV の遺伝的多様性
.....[○]難波重紀・水上 海・武江太郎・辻あすみ(日大生物資源)・
岩下 誠(日本水産資源保護協会)・間野伸宏・中西照幸(日大生物資源)
- 10:48 107 *Oncorhynchus masou virus* (OMV) 感染耐過サクラマス親魚の腫瘍および脳組
織におけるウイルス潜伏部位
.....[○]池本恵祐・勝又義友・都木靖彰・吉水 守・笠井久会(北大院水)
- 11:00 108 赤血球封入体症候群(EIBS)原因ウイルスの推定
.....[○]高野倫一・坂井貴光・松山知正・伊東尚史・栗田 潤(水研セ増養殖研)・
縄田 暁・熊谷 明(宮城水技セ)・中易千早(水研セ本部)

座長: 笠井久会 (北大院水)

- 11:12 109 トラフグ口白症の分子生物学的診断方法の確立
.....[○]北村万佑香(福井県大海洋生資)・加藤毅士(愛知水産基金)・
一色 正(三重大院生資)・末武弘章・小高智之・
前田知己・宮台俊明(福井県大海洋生資)

- 11:24 110 マダアイリドウイルス(RSIV)を効率的に培養できる培養細胞の開発
[○]河東康彦・湯浅 啓・三輪 理(水研セ増養殖研)・
 山下浩史(愛媛水研セ)・中島員洋(水研セ本部)
- 11:36 111 タイ沿岸域天然ウシエビにおける病原ウイルスの存在について
[○]浜野かおる・阿部啓美(水研セ瀬水研)・
 Dusit Auemneoy(タイ キングモンクット工科大)・筒井 功(国際農研セ)
- 11:48 112 クルマエビ WSSV 感染経路推定のためのウイルス遺伝子領域の特定
[○]阿部啓美・浜野かおる(水研セ瀬水研)・佐藤 純(水研セ増養殖研)

3 月 13 日(日) 9:00~12:24

座長: 伊藤直樹 (東大院農)

- 9:00 201 ブリ類養殖におけるべこ病原因微胞子虫のモニタリング-Iー環境中からの定量
 検出系の構築および大分県における調査結果ー
[○]米加田 徹・佐藤 純・西岡豊弘(水研セ増養殖研)・吉岡宗祐・
 福田 穰(大分水研)
- 9:12 202 ブリ類養殖におけるべこ病原因微胞子虫のモニタリング-IIーブリ人工種苗のべこ
 病発生モニタリングー
[○]原川翔伍・川上秀昌・中島兼太郎(愛媛水研セ)・米加田 徹・
 森 広一郎(水研セ増養殖研)
- 9:24 203 ブリ類養殖におけるべこ病原因微胞子虫のモニタリング-IIIー宮崎県におけるブリ
 類べこ病の疫学調査ー
[○]南 隆之(宮崎水試)・米加田 徹・西岡豊弘・
 森 広一郎(水研セ増養殖研)
- 9:36 204 ブリ類養殖におけるべこ病原因微胞子虫のモニタリング-IVーカンパチべこ病の感
 染を軽減できる時期・種苗サイズの把握ー
[○]柳 宗悦・今岡慶明(鹿児島水技セ)・米加田 徹・西岡豊弘・藤本 宏・
 有元 操・森 広一郎(水研セ増養殖研)

座長: 加藤豪司 (海洋大)

- 9:48 205 被囊軟化症原因鞭毛虫 *Azumibodo hoyamushi* の被囊抽出液に対する走化性
[○]縄田 暁・熊谷 明(宮城水技セ)・
 広瀬裕一(琉球大)・北村真一(愛媛大)
- 10:00 206 *Cryptocaryon irritans* の生活環における核の発達および宿主細胞の摂食・消化
[○]渡邊勇歩・善家孝介・How Kau Hi・伊藤直樹・良永知義(東大院農)

10:12 207 Effects of sodium salinomycin medicated feed against *Cryptocaryon irritans* in red sea bream

.....[○]How Kah Hui・Genki Horiuchi・Kosuke Zenke・Naoki Itoh・

Tomoyoshi Yoshinaga (東大院農)

座長: 桐生郁也 (水研セ増養殖研)

10:24 208 養殖マガキにおける盤頭目条虫のプレロセルコイド寄生

.....村山史康(岡山水研)・倉島 陽(東大院理)・[○]伊藤直樹(東大院農)

10:36 209 エビ養殖池・覆砂域のアサリにおける *Perkinsus olseni* の感染状況

.....[○]横山正英(東大院農)・山田英俊(大分県水産研究部浅海チーム)・

伊藤直樹・良永知義(東大院農)

10:48 210 日本のアサリおよびオーストラリアのアカアワビから分離された *Perkinsus olseni* の比較(予報)

.....楊 純一・伊藤直樹・[○]良永知義(東大院農)

座長: 間野伸宏 (日大生物資源)

11:00 211 クロマグロの住血吸虫 (*Cardicola opisthorchis*) に対するプラジクアンテルの臨床試験

.....[○]久保埜和成(あすかアニマルヘルス)・石丸克也・白樫 正(近大水研)・

小川和夫(目黒寄生虫館)・小田憲司(生物科学安全研)

11:12 212 冷水病菌の卵内感染防除のためのサケマス受精卵の吸水前消毒法

.....[○]熊谷 明(気仙沼水試)・新海孝昌(長野水試)・粕谷和寿(山形内水試)・

城智 聡(都島しよ総セ)・三浦正之(山梨水技セ)・

佐藤孝幸(静岡水技研)・増田恵一(兵庫農水技総セ)

11:24 213 アユ冷水病蔓延から再発までの経過観察事例について

.....[○]中山仁志(和歌山水試)

座長: 泉 庄太郎 (東海大)

11:36 214 カワハギから分離された *Mycobacterium* sp. のウマヅラハギに対する病原性および PFGE によるジェノタイプ解析

.....[○]深野華子・遠藤みちる・倉田 修・和田新平 (日獣大水族医学)・

嶋原佳子・湯浅 啓 (水研セ増養殖研)

11:48 215 ハギ類由来 *Lactococcus garvieae* に認められた莢膜合成遺伝子群を有するプラスミド

.....[○]金井欣也(長大院水環)・辻倉正和・首藤公宏・本間利雄(バイオ科学)・

松本扶規浩・菅 向志郎(長大院水環)・

高木修作(愛媛水研セ)・福田 穰(大分水研)

- 12:00 216 カンパチ眼球炎の薬剤治療効果に関する研究
○柳 宗悦・今岡慶明(鹿児島水技セ)・川上秀昌・原川翔伍(愛媛水研セ)・
 南 隆之(宮崎水試)・嶋原佳子・湯浅 啓・森 広一郎(水研セ増養研)
- 12:12 217 マガキ幼生に病原性を示す *Vibrio* 属細菌の分離と同定
○永井崇裕(広島総研水海技セ)・水呉 浩(広裁協)・
 中井敏博(広大院生物圏)

ポスター発表プログラム

3月12日(土) 14:30~16:00

- 301 *Lagenidium* spp. isolated from mud crab *Scylla tranquebarica* eggs in Sabah, Malaysia in 2015
Yih Nin Lee・Shi Ting Sien・○Kishio Hatai・
 Julian Ransangan (Borneo Marine Research Institute, UMS) ・
 Osamu Kurata (Laboratory of Aquatic Medicine, NVLU)
- 302 *Ochroconis* 属真菌検出のための PCR 法の開発
○末村 萌・Phaphatsanant Phongsarmsuan・Sasikarn Montri(日獣大)・
 天社こずえ(山口水研)・津田紀和(山口裁外二)・
 和田新平・倉田 修(日獣大)
- 303 天然シャコにみられる病態ならびにその季節的变化
○窪山あずさ・飯田陽介・伊藤直樹・良永知義(東大院農)・和田新平・
 倉田 修(日獣大)
- 304 天然シャコからの真菌・卵菌の単離と遺伝子解析によるその同定
○飯田陽介・窪山あずさ・伊藤直樹・良永知義(東大院農)・和田新平・
 倉田 修(日獣大)
- 305 天然アミモンガラ *Canthidermis maculata* でみられた *Vibrio campbellii* 感染症の病理組織学的研究
安本信哉・松井浩太郎・○大村拓也・近藤昌和・高橋幸則(水大校)
- 306 ランチュウの *Aeromonas veronii* 感染症に対するフェージ療法
○林 諒紀・河原栄二郎(福山大生命工)
- 307 マダイの好中球顆粒の芯によるレンズ様作用
○近藤昌和・安本信哉・高橋幸則(水大校)
- 308 ナイルティラピア肝臓の顆粒細胞の染色特性
○近藤昌和・鈴木花奈・安本信哉・高橋幸則(水大校)

- 309** マダアイリドウイルス(RSIV)不活化ワクチンを接種したカンパチ、ヒラマサ及びイシガキダイにおけるRSIVの消長
.....[○]坂井貴光・高野倫一・松山知正・河東康彦・佐野菜採・
栗田 潤(水研セ増養研)・中易千早(水研セ本部)
- 310** 空気暴露ストレス負荷によるストレス応答遺伝子の発現パターンを利用したウイルスキャリアー親エビの選抜
.....[○]酒井正博・児玉ひろの・引間順一・河野智哉・伊丹利明(宮崎大農)
- 311** ギンブナのツベルクリン様反応におけるIFN- γ 相同遺伝子の発現解析
.....[○]嘉数泰稚(海洋大)・中西照幸(日大生物資源)・佐野元彦・
加藤豪司(海洋大)
- 312** アラムを接種したトラフグにおけるサイトカイン遺伝子およびインフラマソーム関連遺伝子の発現動態
.....[○]河野智哉・森本隆志・酒井正博・引間順一(宮崎大農)